

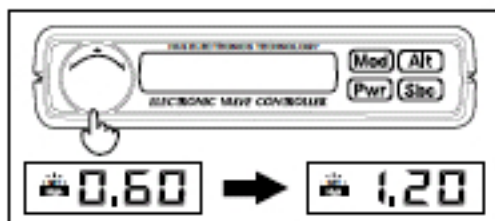
1. 過給圧コントロールモード

EVCによる過給圧の制御、及びHigh/Lowモード設定過給圧の入力を行うことができます。



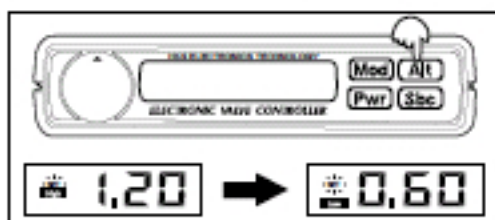
(1) イグニッションをONにし、パワーONになっていることを確認してください。

- ・初期設定直後は、Highモードになっています。
- ・“MONITOR” “High” が点灯します。
- ・ **Alt** スイッチが赤く光ります。



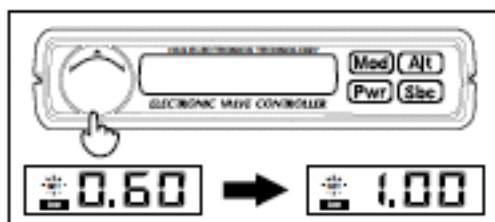
(2) Highモードの設定値をボリュームで入力してください。

- ・初めにHighモードを設定してください。
- ・設定値は0.05×100kPa単位で変更できます。
- ・ボリュームの操作中と操作を終了したときから約4秒間は設定過給圧を表示します。



(3) **Alt** を押して、Lowモードに切替えてください。

- ・ “Low” が点灯します。
- ・ **Alt** スイッチが緑に光ります。



(4) Lowモードの設定値をボリュームで入力してください。

- ・Highモードを設定した後、Lowモードを設定してください。
- ・設定値は0.05×100kPa単位で変更できます。
- ・ボリュームの操作中と操作を終了したときから約4秒間は設定過給圧を表示します。

参考

- ・ **Alt** を押して、Highモード、又はLowモードに変更すると、約4秒間、それぞれの設定値を表示します。4秒経過後は現在のサージタンク圧を表示します。
- ・シーケンシャルターボ車の場合、機構上プライマリ側のみ作動時の過給圧は設定値どおりにならない場合があります。
- ・アクチュエータのセット荷重(バネの力)が低い車両は、機構上ブーストのタレが発生する可能性があります。